

2023年度（令和5年度）

前期日程

小論文（40分）

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
- 3 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 4 解答は、小論文解答用紙を用い、400～500字以内にまとめなさい。
- 5 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

（例）

選択課題番号
1

- 6 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
 - 1) 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
 - 2) 句読点は、1字として1マスに入れること。
 - 3) ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
 - 4) 改行はしないこと。
- 7 下書き用紙は回収するが、採点は解答用紙のみで行う。
- 8 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 「2050年カーボンニュートラルの実現に向けて」をうけ、様々な取り組みが行われているが、その時に自動車技術はどのように発展しているだろうか。2050年に自動車に用いられているであろう工学技術を1つ挙げ、その有用性と課題についてあなたの考えを論述しなさい。
- (2) イナゴや蜂の子など、日本では古くから昆虫を食してきた。最近、「昆虫食」は哺乳類・鳥類の飼育に比べ、飼育飼料からのタンパク質変換効率が良いといった理由から注目を集めている。今後の「昆虫食」の展望についてあなたの意見を論述しなさい。
- (3) フィンテック（金融+技術）、エドテック（教育+技術）のような「分野」と「技術」を組み合わせた造語がある。上記以外であなたの考えるテックで終わる新しい造語を示し、その技術について論述しなさい。